

デジカメセッション 2003

柏市立旭東小学校

村田直江

1. この活動でのねらいと学び

子どもたちは図工の活動として取り組みました。これまでの図工の範囲を広げるものとしての活動としました。図工は絵を描いてモノを作って見せて終わりという形を子どもたちの頭から取り除きたかったのです。いろいろな表現スタイルがあることに気づかせたかったのです。(自分自身の広がりもふくめて)

デジカメを使ってシリトリ遊びをすることで知らず知らずのうちにこれまでとはちがった表現方法に出会いました。今回は に をつけて行くことにして、スタート地点では自分の思いが表面には出ていないかのような形で行いました。選ぶことは殻の出発のほうがとても気楽に楽しんでやれたようです。次回はスタートを自分の好きなもので考えてみることにしてみたいと思います。比べてどうかを聞いてみたいと思います。

2. 活動

	<p>3年生 デジカメセッション2003の画面を見て自分のつけたいものを選びました。 「石垣島ってすごく遠いよ!」という人もいました。遠くの人とも交流できることを知らせました。</p>		
	<table border="1"><tbody><tr><td data-bbox="802 1285 1088 1615"><p>写真を撮りに行きました。</p></td><td data-bbox="1090 1285 1375 1615"><p>ピースをとるのにもいろいろな角度からとっていきます。</p></td></tr></tbody></table>	<p>写真を撮りに行きました。</p>	<p>ピースをとるのにもいろいろな角度からとっていきます。</p>
<p>写真を撮りに行きました。</p>	<p>ピースをとるのにもいろいろな角度からとっていきます。</p>		
	<p>ダブルピースもありましたが一人のピースになりました。 二つだとわかりにくいということです。</p>		

	<p>外に出てお花を取りました。赤い花です。色で進めました。</p>
	<p>水道に続ける「口」をとりました。水道に口をつけて飲むからだそうです。</p>
	<p>カードリーダーを使って自分のフォルダに入れていきます。明るくしたり、切り取ったり、サイズの変更をしました。</p>

この後はペ - ジを開いて、空欄に記入してアップしました。

送信をクリックし、「受け付けました」がでると大喜びで休み時間に来て自分の作品が出ているかを確認に来ていました。

3. 成果

図工に広がりが見られ「これって図工？」という人は一人もいませんでした。言葉を吟味したり色を考えたり自分の生活を見てもたり楽しい活動でした。

課題としては、カメラの被写体の問題がどうしても出てきました。本の写真はどうか？というのにはすぐに理解しましたが、「日本の国旗」はむずかしく、私自身がいいんじゃないかなと思ったりもして、はっきりしませんでした。はっきりしないのにUPしてしまったことはどうだったのでしょうか。われながら勢いとはいえ無責任な気もしています。

選ぶ前に写真を撮って見たら自分の表現を大切にすることにつながっていくのか。それは人それぞれとしてもいいのかを見てみたいところです。